

スティックフィルター〈縦型雨水浸透施設〉

NEW NETIS登録
KT-200078-A

茨城 栃木 群馬 埼玉 千葉 東京 神奈川 山梨 長野 静岡

特許取得済

●特長

1.縦型による効率的な浸透能力

縦型浸透を実現することで、浸透域(土質)まで到達が可能です。また、縦型浸透では水頭圧が見込めるため、横型(トレンチ)と比較して効率のよい浸透処理が出来ます。

2.省スペースでの設置可能

狭小地でのピンポイントな設置を実現。水道・ガス管等の埋設物を避けて設置することも可能です。更に、既存の集水枥を撤去せずに浸透施設として再利用出来ます。

3.優れた維持管理性能

新開発の樹脂骨格構造により管内部の空洞化を実現。内部の点検・清掃が可能であり、土砂採取カップを使用して堆積物を簡単回収。

4.汎用機械を使用してどなたでも施工が可能

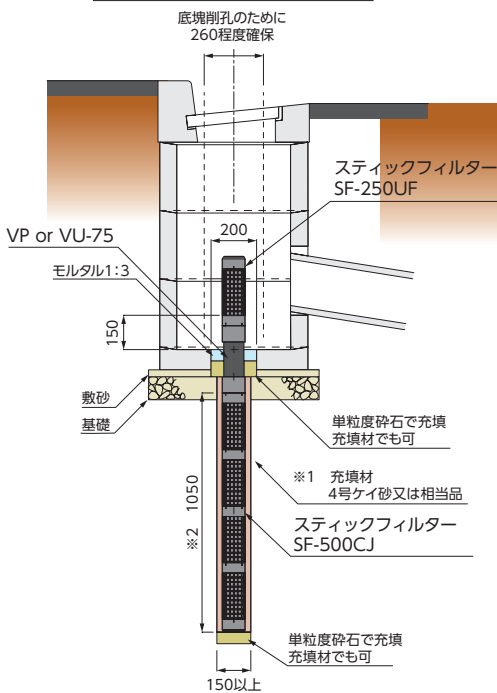
バックホウ・ハンドオーガ等の汎用機械での施工が可能です。掘削量を抑えられ、発生残土を減らせます。

省スペースで最大限の能力を発揮し、自治体の治水対策から身の回りの雨水のお困りまで様々なシーンでお役立ちできます。



雨水貯留浸透技術評価認定
公益社団法人雨水貯留浸透技術協会
雨水技評 第41号
自 2022年7月1日
至 2027年6月30日

道路側溝での使用例

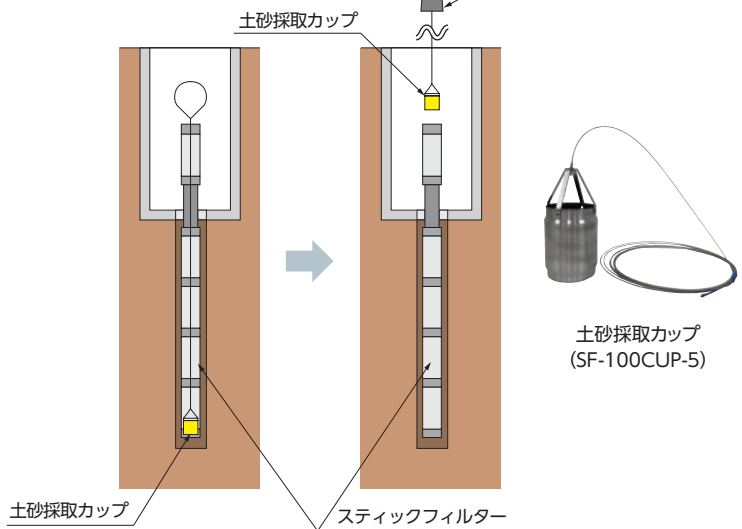


- ※1 周辺地盤が粗粒土で、充填材が地盤側に流失することが考えられる場合は、流失を防止できる粒径の充填材を選定すること。
- ※2 施設長さは、必要浸透量に応じて調整

維持管理方法

採取カップを引き上げることで底部に溜まった堆積物を採取することが可能です。維持管理が容易に行え、施設の浸透効果を維持することに繋がります。

上部のキャップを外し、土砂採取カップを引き上げる



製品概要

管渠類

地下水貯留施設

擁壁類

側溝類

道路関連

景観関連

その他

参考資料

使用例

